

演題・参加申し込みの開始について
(平成22年度 日本動物学会中部支部大会 第2回案内)

本年度の中部支部大会は7月24日(土)と25日(日)に岐阜大学(岐阜市)で行います。演題・参加の受け付けを開始しました。多くの皆様のお越しをお待ちしております。なお、大会のポスターを作成しましたのでご利用ください。

(1) 日程、交通アクセスなど

第1回案内をご覧ください。

- お車でお越しの方へ: 大学構内へ進入したらすぐに左折して「受付時駐車場」に停車し、守衛室で「動物学会に来た」とお告げください。入構許可証をお渡しします。お受け取りの上、入構ゲートを通過してください。
- 岐阜の気候について: 夏の岐阜は蒸し暑く、岐阜大学では職員のノーネクタイ等を実施しています。冷房もあまり効きませんので軽装をおすすめします。
- 宿泊について: 下記のリンクもご覧ください。岐阜駅周辺のホテルが便利です。

<http://www1.gifu-u.ac.jp/~abios/jpn/management/map/hotel.html>

(2) 公開シンポジウムのご案内

公開シンポジウムを下記のように開催いたします。分野を超えた討論の広がりを期待して植物科学や森林科学の先生もお招きしました。シンポジストの先生には専門分野が異なる会員や学生にも理解しやすいようにお話しいただく予定です。また、今回は高校生がシンポジウムでの講演に挑戦します。

平成22年度中部支部大会(岐阜)公開シンポジウム

「生物多様性を生み出す多様なしくみ」 (参加無料・申込不要)

主催: 日本動物学会中部支部

共催: 岐阜大学

後援：岐阜県高等学校教育研究会生物部会

日時：平成22年7月24日（土） 14：00-17：30

会場：岐阜大学応用生物科学部 101多目的ホール

プログラム：

魚類の多様性と視物質の分子進化 14:00-14:30

源 利文（総合地球環境学研究所）

光合成をするウミウシ

–盗葉緑体と植物ゲノム– 14:30-14:50

山本義治（岐阜大学応用生物科学部）

昆虫に多様性をもたらした翅の起源 14:50-15:20

東城幸治（信州大学理学部）

バラ科樹木の自家不和合性

–メカニズム、原因遺伝子の多様性、進化– 15:35-15:55

向井 譲（岐阜大学応用生物科学部）

ヤツメウナギの生活史多型と種分化のプロセス 15:55-16:25

山崎裕治（富山大学理学部）

大西洋を渡ったチョウザメ

–古代DNAとシミュレーションが明らかにする過去– 16:25-16:45

松村秀一（岐阜大学応用生物科学部）

守れ！ふるさとのカスミサンショウウオ

–保護活動と遺伝的多様性の解析– 17:00-17:20

岐阜高校自然科学部生物班

懇親会 18:00-19:30（2,000円、高校生・学生無料）

（3）一般講演・参加申込方法

〆切：7月12日（火）

宛先：kenya@gifu-u.ac.jp（山本謙也）

件名：「支部大会申込」とお書きください。

●一般講演の参加申込は下記の内容をメール本文にベタうちしてお送りください。数名分まとめてお申し込みいただいても結構です。

氏名（高校生・学生・院生はその旨お書き添えください）

所属（略称で可）

e-mail アドレス（代表者のみでも可）

発表の有無（演者のみ「有」とお書きください）

懇親会（24日）参加の有無（シンポジウムを聞いて懇親会に出てお帰りになる方も、こちらに記入してお送りいただけると準備の都合上助かります）

●講演要旨はこのご案内に添付した雛形（Word ファイル）にならって作成し、上記、参加申込のメールに添付してお送りください。ファイル名は演者の氏名（例：山本謙也.doc）としてください。

（４）一般講演のプレゼンテーションについて

一般講演は口頭発表のみで、発表12分＋質疑応答3分です。

会場には PowerPoint 2007 をインストールした Windows パソコンを用意します。事前に USB メモリ等でご自身のファイルをロードし、試写してください。ファイル名は「演題番号_氏名」（例：8_山本謙也.ppt）としてください。演題番号は7月12日以降にお知らせします。

動画の再生に不安がある場合や Macintosh の使用を希望する場合はご自身のパソコンをご持参ください（あらかじめ準備委員会までご連絡願います）。



中部支部大会（岐阜）準備委員会
岩澤 淳、古屋康則、山本謙也、吉崎範夫
連絡先：aiwa@gifu-u.ac.jp（岩澤 淳）
電話 058-293-2873

（岐阜公園内レリーフより）